



校訓『誠健勤和』

富良野西中学校

《学校だより》

令和7年8月28日

8月号



困ったら、相談していい

校長 千葉 良彦

大きな事故なく無事に2学期を迎えられました。保護者・地域の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。始業式では、次のような話をしました。

学校に行くのは気が重いな……と感じながら登校した人もいないのでしょうか。まずは来てくれてありがとう。顔を見てほっとしました。

2024年は全国で514人（中学生163人、高校生341人）の生徒が自ら命を絶ち、3年連続で過去最多を更新しました。SNSがメンタルヘルスに影響しやすいとの研究結果もあり、生きづらさを抱える一因となっている可能性がある、とも言われています。

悩みは、ひとりで抱え込まず、「困ったら相談していいんだ」。そして、「相談されたら聞いてあげる」。そんなふうに考えてほしい。「もうダメかもしれない」とか「誰にもきっと必要とされていない」と思う瞬間は、長い人生の中で例外なく幾度か訪れます。校長先生もありました。

とくに中学生は、人生でいちばん、不安や悩みが多い年代だと思います。経験値が少ないが故に、うまい解決方法が思い浮かばないからかもしれません。“メンタルの強さ”というものは、経験値（特に失敗やつらさの度合いが大きくて、なんとかそれを乗り越えた後）に比例するようにアップしていくのではないかと思います。

「この人なら信頼できそうだな。相談してもいいかな」という人が、身近にいるのでしょうか。“一人では解決できない”と感じたときは、友達、親、先生、身近な人に遠慮せずSOSを出しましょう。いざという時のSOSは、ぜんぜん恥ずかしいことはありません。

学校祭は近いけど、いきなり全力疾走じゃなくてもいいと思います。まずは自分のペースで、無理せず、2学期の学校生活のリズムに体を慣らしていきましょう。

今学期も、「子どもたちにとって何が最善か」を判断の中心に据え、教育活動を推進していきます。気になることがございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

8月の西中

ZERO 運動月別目標
「何事にもベストを尽くそう」

月別 保健目標
「運動と健康を考えよう！」

第15回学校祭 開催間近

第15回学校祭を9月13日(土)富良野西中学校で開催する予定です。生徒は学級や学年で協力しながら目標達成に向け一生懸命準備をしています。学校祭当日は、この取組の成果をご覧いただきたいと思っております。今年も、PTAバザーも実施します。お手伝いご協力いただく保護者の皆様、お世話になります。



テーマ絵：(1-2 原口 さん)

— 第2学年宿泊研修 —

7月22日、23日の2日間、第2学年宿泊研修が実施されました。宿泊研修は、自ら考え行動する態度を育むこと、対人スキルや仲間づくりを体験的に学ぶこと、自他との議論を通して多様な価値観を知ることなどを目的として実施しました。旭川での上級学校訪問(専門学校訪問、教育大学訪問)、北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル砂川での研修、野外炊飯を行いました。目的を達成できるよう、事前学習から、互いの意見を聞き、グループで対話することで、より深く考え、主体的に学ぶ姿勢が見られました。今後、学校祭に向けてグループワークや生徒同士で意見交換を行い、対話を深めることなど学校生活で生かせることが多い実りある宿泊研修になりました。



— 一部活動活躍の記録 —



○富良野地区バレーボール協会 中学校の部 富良野Vリーグ 優勝
(富良野西中・樹海学校・上富良野中・南富良野中)



○第70回北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選中学生B編成の部 吹奏楽部 銀賞



第2回CS協議会を、9月9日(火) 18時30分～美術室で開催いたします。協議会委員の皆様のご出席をお願いいたします。

9/1	月	全校集会	9/22	月	後期生徒会役員選挙
9/10	水	3年学力テスト【総合A】	9/25	木	定期テスト(全学年)
9/13	土	学校祭	9/26	金	定期テスト(全学年)
9/16	火	振替休業日			

令和7年度 富良野西中学校 前期学校評価

上段(生徒) 中段(保護者) 下段(教職員)

質問事項 A: そう思う B: どちらかというと思う C: あまり思わない D: そう思わない E: わからない	質問番号			A	B	C	D	E
	生徒	保護者	教職員					
① 授業のはじめの見通し 	1	1	41%	41%	9%	5%	5%	
			6%	83%	11%	0%	0%	
② 授業の終わり(単元の終わり)の振り返り	2	2	35%	43%	13%	7%	3%	
			6%	56%	39%	0%	0%	
③ ICTの効果的活用		3	33%	50%	17%	0%	0%	
			15%	48%	24%	9%	3%	
④ 授業内容を他の人に説明できる。	3							
⑤ 個に応じた指導・支援		4						
⑥ 学力の保障 		1	33%	43%	7%	2%	15%	
			6%	32%	33%	16%	13%	
⑦ 家庭学習の取り組み (生徒) A 2時間以上 B 2~1時間 C 1時間~30分 D 30分未満 E 全くしない	4	2	21%	28%	32%	17%	1%	
			46%	29%	17%	4%	3%	
⑧ (保護者) 節度あるゲームやSNSの使用 (生徒) A 2時間以上 B 2~1時間 C 1時間~30分 D 30分未満 E 全くしない (教職員) タブレットを学習のために使用する指導	5	8	16%	41%	26%	15%	2%	
			6%	39%	50%	6%	0%	
⑨ いじめはどんな理由があってもいけない (保護者) お子様がそう思っている (教職員) そう思う生徒を育てている	6	3	91%	7%	0%	0%	3%	
			76%	23%	0%	0%	1%	
⑩ 相談したいときにだれかに相談できる (保護者) お子様かそう思っている 	7	4	42%	53%	5%	0%	0%	
			55%	36%	5%	4%	0%	
⑪ 自分にはよいところがある (保護者) お子様かそう思っている (教職員) そう思う生徒を育てている	8	5	40%	44%	12%	2%	2%	
			35%	33%	18%	4%	11%	
⑫ 先生方が、生徒のよいところを認めている。	9	6	36%	50%	8%	0%	6%	
			16%	63%	21%	0%	0%	
⑬ 楽しく学校に通っている。 (保護者) お子様かそう思っている (教職員) そう思う生徒を育てている	10	7	44%	33%	4%	0%	19%	
			43%	40%	4%	0%	13%	
⑭ 生徒の生命を守るための、安全指導、安全教育が行われている。	9	9	56%	33%	4%	2%	5%	
			30%	45%	16%	6%	3%	
⑮ 学校は、通信、ホームページ、まちCOMIメールなどで情報発信を行っている。	10	10	11%	79%	11%	0%	0%	
			39%	43%	2%	1%	15%	
⑯ (保護者) PTA活動が、活発に行われている。 (教職員) 保護者、地域との連携、協働が行われている。	11	11	32%	58%	11%	0%	0%	
			56%	34%	6%	1%	4%	
⑰ 働き方改革に取り組んでいる。	12		17%	50%	28%	6%	0%	
			19%	41%	7%	1%	32%	
			21%	68%	11%	0%	0%	
			16%	53%	32%	0%	0%	

(前期学校評価の分析)

※①、②について、生徒は肯定的に回答している割合が高く、見通しをもって、適宜振り返りを行っている様子がうかがえます。教員の評価では、振り返りが不足していると回答しています。生徒自身が主体的に学習に取り組むことができ、習慣化できるよう2学期も引き続き授業改善に取り組みます。

※⑦、⑧のアンケートより、6割の生徒が家庭学習1時間未満の一方、SNSやゲームを2時間以上と回答している生徒は5割程度です。今後、生徒自身が主体的に学習に取り組むことができるよう、家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

※⑪⑫のアンケートより、保護者、生徒ともに約8割が自分の良さが認められていると回答しています。今後とも教員が生徒一人ひとりのよさを認め、生徒本人にわかりやすく伝えていくよう取り組みます。

※⑬のアンケートより、9割の生徒は、学校に楽しく通っていますが、約2割の保護者がお子様为学校に楽しく通えていないと感じていることがわかりました。生徒が楽しく学校に通えるよう、授業改善や学校生活の改善に取り組みます。

※⑭、⑮より、安全指導、情報発信については、A、Bの回答が多かったです。今後は、B評価からA評価にできるように、より一層安全指導に取り組み、情報発信できるようにいたします。

保護者アンケートに貴重なご意見をいただきました。回答をさせていただきます。

①自転車通学の際のヘルメット着用について呼びかけを

→ 毎年、ヘルメットの着用については自転車通学開始時に交通安全教室を開催し、ヘルメット着用の必要性について指導をしたり、自転車点検時にお知らせをしたりしています。ヘルメット着用については努力義務となっていることから継続して呼びかけ、啓発に努めてまいります。ご家庭においてもヘルメットの着用についてご指導いただき、購入についてもご検討いただきますようお願いいたします。

②自己の体温調節のために、上着の開け閉めは、個人に任せてほしいのですが、どうでしょうか？

→ 身だしなみとして、制服に準じる服装であるジャージの着用について話をすることがあります。体温調節は個々によって違いもありますが、エアコンも稼働し、例年より涼しく過ごしており、上着を閉めたり、Tシャツで過ごしたりすることも可能です。適切な着方、体温調整ができるようご家庭においてもお話しただけると幸いです。

③宿泊研修や修学旅行、例年通りにこだわらず、この子たちにとってより良くなるように考えていただけたこと嬉しく思いました。学年によってカラーがあるので良いことだと思いました。

→ 宿泊研修や修学旅行について、宿泊を伴う学校行事の目標が達成できるよう、生徒の実態を踏まえて、場所や取組の工夫をしているところです。お気づきの点がございましたらお知らせいただけますようお願いいたします。

④不登校の支援についてもっと選択肢が欲しい

→ 不登校傾向の生徒には、個々のニーズに合わせて、校内別室での授業やオンライン教材などを活用し、学習環境を整えることができます。また、教育支援センター「まいくらす」ではメタバースの活用や体験学習を実施しておりますので、ご検討いただきますようお願いいたします。

⑤入学して3ヶ月ですが、先生方のチームワークや子ども達への関わり方がとても良いと感じています。学年通信がマチコミで発信されることも良いと思います。子どもがやる気を持って通学しているので嬉しいです、自分が学校行事に行くのも楽しみです。

⑥お忙しいのに対応していただき感謝しかありません。子供も先生のことは信頼しているようで安心しています。ご本当にありがとうございます。ご迷惑おかけしますが今後ともよろしくお願いいたします。

⑦充実した学校生活を送ることができているのは、先生方のおかげです。いつもありがとうございます。

お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

お気づきの点やご意見がございましたら、中学校(担当:教頭 22-2318)までご連絡をお願いいたします。